



【今市事務所】 TEL 22-5168  
日光市今市 1659-10  
【藤原事務所】 TEL 70-1177  
日光市柄倉 778-1  
【日光事務所】 TEL 53-1661  
日光市中鉢石町 999

8月末日会員数 560名

シルバー人材センターは会員の陶芸品、帆布のバッグ、マスクなどを  
だいや川公園売店の旬菜館に出品して販売しています。



人気のだいや川公園旬菜館



新商品のバッグ。  
オーダーもできます。

だいや川公園売店でシルバーのマスクを選んでいただいたお客様



日光市長にシルバー人材センターへの  
支援の要望書を手渡す理事長と関根副理事長

さて、新型コロナウイルス感染症に  
収束の見通しが不透明であり予断が  
許されない中、高熱などの症状が似  
通ったインフルエンザの流行期も近  
づいています。密閉、密集、密接の  
3密の回避、手洗い、うがい、消毒、  
マスク着用など、自身の健康は自分  
が守る、という意識を持ち、健康寿  
命百歳をめざし、日常の行動をして  
いただくようお願いし、ご挨拶とい  
たします。

「ごあいさつ」

理事長 渡辺 孝

去る六月五日、新型コロナウイルス感染対  
策を図り、定時総会を開催しました。  
提案いたしました議事について、  
全て提案通り可決承認をいただきま  
した。

ありがとうございました。

会員の皆様、猛暑の中のそれぞれの  
お仕事大変ご苦労様です。  
今年は去年以上の酷暑に見舞われ、  
またコロナ禍で日常生活や様々なイベ  
ントが制約を余儀なくされるなど今ま  
で経験したことのない年になりました。  
熱中症とコロナ感染の予防に心がけて  
お仕事をされるようお願いいたします。  
また、「互助会の愛好会では「3密回避」  
を守りながらの活動をしていますので、  
お誘いあわせの上、参加してストレス  
を発散してはいかがでしょうか。  
最後にになりましたが、互助会長2期  
目の就任にあたって、会員の皆様をは  
じめ、役員、事務局の方々のご指導の  
もと2期目にふさわしく円滑な互助会  
活動を行っていきたくと思っています  
ので、なにとぞよろしく願っています。



グランドゴルフ大会で  
賞品を手渡す植木会長  
(令和元年10月17日撮影)

会員互助会より  
活動状況について

会員互助会会長 植木 光雄

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業  
・公共団体から引き受け、会員に提供する公益法人です。

第38回定時総会(6月5日)

今年度の定時総会では、令和元年度の実績報告、決算報告、2年度の予算、事業計画等の他、任期満了に伴う役員改選も審議され、無事すべての議案が可決承認されました。理事及び監事は事務局長を兼務する常務理事を除き全員が再選されました。また、二十年在籍九名、十年在籍二十名、安全標語優秀作品八名の方が表彰されました。



20年在籍表彰を受ける星野ナミ子さん

公益社団法人 日光市シルバー人材センター 役員名簿

- 理事 渡辺 孝
理事 根 浩 子
副理事長 阿部 いつ 子
理事 大島 貞 夫
理事 大貫 キ ミ 子
理事 荒木 洋 子
理事 小林 庸 男
理事 高山 孝 夫
理事 田中 惠 一
理事 星野 三 男
理事 目黒 美 津 江
理事 山川 隆 志
理事 吉原 晴 典
理事 加藤 一 美
理事 絵面 穂 子
理事 金子 好 文
理事 福田 尚 江
理事 矢嶋 登

※任期：令和4年の総会の終了時まで

県シルバー人材センター連合が

『シルバー人材センターでの女性会員の活躍推進、会員拡大を目指す検討会設置のためのワーキンググループ』を設置。当センターから、目黒美津江理事、阿久津主査がワーキンググループメンバーとして参加しました。

8月3日の第1回の会議でコロナ禍でも女性が魅力を感じて入会するにはどうしたらよいか、各センター代表から様々な意見が出されました。

3密に配慮したワーキンググループ会議



発注者の声

日光市シルバー人材センター会員の皆様へ

日光市高齢福祉課長 加藤晴美

梅雨明けが遅かったものの、今年も厳しい暑さが続いた夏となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、旅行や帰省、季節の行事が影響を受ける昨今ですが、会員の皆様にとつて、どのような夏だったでしょうか。

さて、この感染症は、飛沫や接触によつて広がります。感染拡大を防ぐためには、こまめな手洗いやマスク着用のほか、「3密」を避けることが有効です。しかしその一方で、人との交流、外出を控えることは、フレイルやうつ、認知機能の低下など、心身に影響を及ぼすと言われています。

このような中、皆様におかれましては、家庭や事業所からのお仕事の受託、高齢者福祉サービスや放課後児童クラブの運営など、人と関わるお仕事を多く担っておられます。特におひとり暮らしの高齢者にとつては、皆様の訪問や関わりが大きな楽しみ・刺激になっているものと思っております。感染症に関して不安を感じることも多いと存じますが、皆

様の活動に頭の下がる思いです。

新型コロナウイルスとの付き合いは、今後も続くと思われれます。しかし私たちの生活には、他者と関わり、日々を楽しく過ごすことも大切です。皆様も、感染予防や健康に十分留意され、今後とも、シルバー人材センターの仲間とともに、元気に活躍されることをご祈念申し上げます。(日光市より、介護分野では暮らしのお手伝い事業、移送サービス事業生活支援ホームヘルプサービス事業を委託されています。)



移送サービスやホームヘルプ等の会員研修

仕事 気持ち良く 病気になって初めて分かる健康管理 むもバランスを!

(青木 早苗) (横倉 豊) (濱野 雅巳)



○スピードは控えめ 合図は早め 一旦停止で左右の確認 ○急ぐ時ほど安全確認 ○急がず 慌てず ゆっくり走って安全運転!

(塚本のぶ子) (八木澤志夫) (武田正男)

# 日光市放課後児童会事業

当センターは日光市内の十か所の小学校の児童クラブ(学童保育)の運営を委託され、107人の会員が指導員として働いています。

## 『児童クラブの指導員として

働いて思うこと・・・』

会員 千葉隆一

定年後、社会に貢献できる仕事を探していたところ、おおさわ児童クラブの班長さんから誘いがあり、平成二十四年から学童保育指導員の仕事をしています。

下校後「ただいまー」と元気な笑顔で帰ってくる子供たちを「お帰り」と迎え、1日がスタートします。子供たちは、毎日行動パターンが変わります。時には部屋を走り回り、泣いたり、喧嘩したり、怒ったり、笑ったり。指導員の注意に反発する児童もいますので、子供たちの状況に応じて、本人が理解できるような言葉をかけ、指導を行っています。なかなかうまくいかない時もありますが、そのような時は学校・保護者・シルバー人材センターと情報を共有し解決しています。

子供たちにとって児童クラブは「家庭」や「学校」では経験出来ない「自由な城」であり、学校から解放され、ストレスを解消できる場所のひとつだと思っています。



元気いっぱいの子どもたちと千葉さん

我々指導員は、豊かな人生経験を生かし子供たちが元気で安全に過ごせる様に、毎日ミーティングを行い情報を交換してケガ、トラブルが起きないように見守っています。未来を託された子供たちとふれあい、元気なパワーをもらって、充実した第二の人生です。大変感謝しております。



## こばやし児童クラブの

子ども達と共に・・・

会員 大類エリ子

こばやし児童クラブの子供達は、子供らしく、元気で、伸び伸びとしています。

しかし、高学年ともなると、反抗期等もあり、1日に何回も、注意をすることもあります。いつも優しく、ここにこしている指導員でいたのですが、そんなこと言っていられません。

「良い事と悪い事の区別をつけなくては仕方のない事だ」と、自分に言いつて聞かせながら、日々葛藤している毎日です。

本来は、優しい子たちなので、会話が弾むと笑ってしまいます。今年は、コロナ感染予防の為、マスク着用、手洗い、消毒を、保護者様のご協力を得ながら、子供達とがんばっています。

これからも、一人ひとりに寄り添いながら、愛情をもって接し、信頼関係を深め、安全に注意しながら、温かく、子供達を見守っていきたいと思います。



3年生の教室



やさしい笑顔で見守ります。

### 安全標語



- 慣れた就業 油断、過信が事故を呼ぶ
- あなどるな 慣れた仕事に死角あり 基本に戻り安全作業
- 一に確認 二に確認 ルールを守って無災害

- (濱野 雅巳)
- (手塚 甲)
- (白澤 光一)



- ストレスを ためず
- 自分の体は家族の宝
- 無理しない 食べる

### シルバー人材センターが行っている介護福祉分野の仕事

#### 日光市暮らしのお手伝い事業

高齢者の家の植木剪定、草刈り、除草、清掃、簡単な修繕など。



#### 日光市移送サービス

高齢者の通院の送迎



#### 日光市生活支援ホームヘルプサービス

入院中の高齢者の洗濯(週1回程度) 定期的な家事援助(清掃、片付け)



### こんな方はぜひ!

- 定年後、地域の役にたちたい。
- 毎日ではなく、時々なら草刈りや草取りなど活動してもよい。
- 自分の家の植木剪定はまずまずできるので、お年寄りの家の剪定もやってあげてもよい。
- 週に1回ぐらいなら、買い物やおそうじ、病院の付き添いはしてあげられる・・・



## 会員募集!

地域の一人暮らしの高齢者のお手伝いをして下さる会員を募集しています。

まずはシルバー人材センター【0288-22-5168】にお電話ください。

事務局と打合せ⇒

ご都合に応じて(最低2時間〜)作業をし、作業の内容・量に応じて報酬が支払われます。

介護福祉分野以外でも、シルバー人材センターで屋内外の作業、管理、学童保育などの仕事をしたい方を募集しています。お気軽にお問い合わせ下さい。

### お仕事トピックス

コロナ対策のため、10万枚のマスクを仕分け、市内の高齢者の方に郵送する仕事をいただき、総勢23名の会員が一週間全力でとりくみました。



### 書道教室

夏休み書道教室

好評でした。



書道教室は毎回好評で、今年の冬休みも実施する予定です。受講料は2日間で一人千円です。

8月3日、4日の午前中に、シルバーの書道愛好会が子ども書道教室を開催し、2日間で延べ18名のお子さんが受講しました。

### 編集後記

近年各地で起こる災害は、過去に経験したことのないような突風や豪雨による災害が多発しています。被害を受けた現場では厳しい残暑に加え、新型コロナウイルスの影響により復旧作業も厳しい現場となっています。今後ますます巨大化する災害に対し「自分の身は自分で守る」をモットーに、感染症や災害に備えましょう。

広報部会：山川隆志、高山孝夫、目黒美津江、加藤晴美



事務局職員をご紹介します。シルバー人材センターの事務局は、会員の皆さんの仕事の連絡調整、サポートや法人の運営に係る業務を行っています。職員は職種、地域で担当にわかれており、会員さんが、生きがいを感じて安全に働いていただくとともに、毎日市内を走り回っています。至らない点も多いかと思いますが、今後ともよろしくお願いたします。